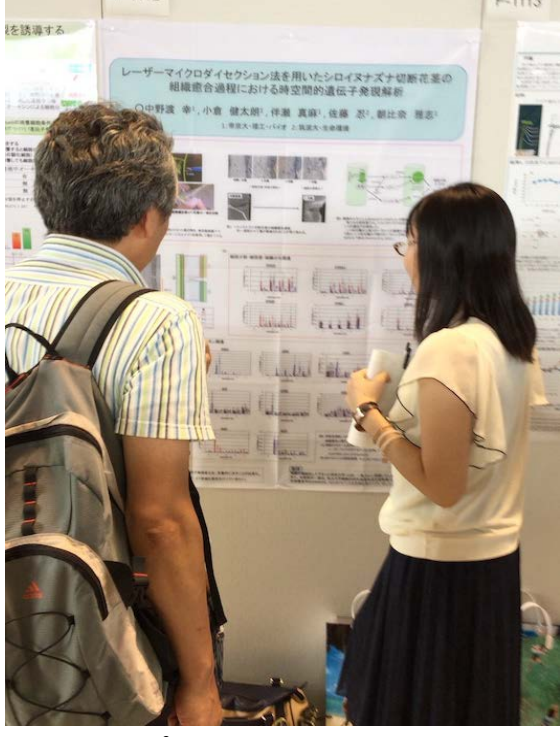


バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	日本植物学会第80回大会
演題名	レーザーマイクロダイセクション回法を用いたシロイヌナズナ切断花茎の組織癒合過程における時空間的遺伝子発現解析
発表者	○中野渡 幸※、小倉 健太郎※、伴瀬 真麻※、佐藤 忍、 <u>朝比奈 雅志</u> (植物生理学研究室) ※ ; 本学の大学院生、卒研生
内容	本研究では、シロイヌナズナ切断花茎の癒合過程における時空間的な遺伝子発現調節機構の解明を目的に、レーザーマイクロダイセクション (LMD) 法を用いて、より限られた組織・細胞レベルでの遺伝子発現解析を行った。凍結切片作成後、LMD法を用いて回収した切片からRNAを抽出し、リアルタイムPCRで遺伝子発現を調査した。以上の研究は、私立大学戦略的研究基盤形成支援事業、科学研究費補助金(若手B)による支援を受け、本研究室の卒研生、大学院生が中心となって行われた。
関連画像	 <p style="text-align: center;">ポスター発表の様子</p>